

Project Name

「一汁一菜食」から学ぶ倉敷の文化

「一汁一菜食」でぜいたくをせず体によいものを

私たちは倉敷市東町に現存する伝統的建造物である町家(市民会館の北側 はしまや呉服店さんの隣)で、月に2回、カフェを開いています。メニューは、地元の文化を大切にし、ぜいたくをせず普段の生活で体によいものを取り入れるということで、一汁一菜食の料理をお出ししています。食材も地元のものを使い、地域の方や観光客の方に喜ばれています。

社会になじみにくい若者が自立への一歩を踏み出すために

倉敷市では、小・中学生の不登校児童・生徒及びその保護者への支援は充実しています。しかし、高校中退者や引きこもり傾向のある若者への支援は、未だ充分ではない状態です。私たちのカフェ「Mamma cafe」は、社会になじみにくい若者たちが、気軽に集まることができる支援の場でもあります。若者たちはそれぞれ得意なこと、できることでカフェを手伝ってくれています。最近では、フェイスブックページをつくってくれました。また、カフェの裏には蔵があり、そこでワークショップも開催しています。今までエコを学ぶ「竹箸づくり」や「七夕飾りづくり」「おはぎ作り」などをしました。社会になじみにくい子どもや若者がいろいろな体験やイベントを通して自信を取り戻し、自立への一歩を踏み出し、社会につながるきっかけになればと思っています。



Mamma Cafeの様子

Group Name

「倉敷のかあさん」 Mamma Cafe

不登校傾向のあった若者及びその保護者や支援者で、毎月2回、倉敷東町の伝統的建造物町家で、カフェ事業を実施しています。

【お問合せ】Tel…090-4147-2695 Fax…086-455-4119 E-mail…sakakjy@yahoo.co.jp 担当者名…坂ノ上順子

Web…<https://www.facebook.com/MammaCafe/timeline>



事業概要

事業の目的

社会になじみにくい若者たちが、イベントやカフェの手伝いをすることで、地域の人たちや観光に訪れた人たちとふれあい、自信を取り戻し、自立への手助けとなることを目的としています。

活動内容

エコを学ぶ竹箸作りや、季節の行事、おはぎ作りなどのワークショップを開催し、若者12名を含む、のべ73名の参加がありました。

団体からのメッセージ

倉敷町家のカフェに遊びにきませんか？おいしいお昼ご飯を食べて、若者たちと語り、働く姿を見守って下さい。

私たちが大切にしていること…町家カフェは、若者の就労体験の場であると同時に、私たちが地域の人や観光に来た人との出会い、交流の場であるということ。

この活動を通じて得たもの…カフェやイベントに参加した若者が、自信を持って働くきっかけとなったこと、参加者に、私たちの活動を知らせてもらったこと。



倉敷町家トラスト